



2024年5月14日

各位

会社名 新晃工業株式会社
代表者名 代表取締役社長 末 永 聡
(コード番号：6458 東証プライム)
問合せ先 代表取締役副社長 青 田 徳 治
(TEL. 06-6367-1811)

連結業績予想と実績との差異及び個別業績の前期実績との差異
並びに剰余金の配当(増配)に関するお知らせ

2023年11月8日に公表した2024年3月期の連結業績予想と実績値との差異及び個別業績の前期実績との差異について、下記の通りお知らせいたします。併せて、当社は、本日開催の取締役会において、2024年3月31日を基準日とする剰余金の配当案を、2024年6月24日開催の第75回定時株主総会に付議することを決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想と実績との差異及び個別業績と前期実績との差異について

(1) 2024年3月期連結業績予想と実績値の差異(2023年4月1日～2024年3月31日)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 親会社株主に 帰属する 当期純利益 | 1株当たり 当期純利益 |
|-------------------------|--------|-------|-------|-------------------------|----------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円 銭 |
| 前回発表予想(A) | 50,000 | 7,100 | 7,420 | 5,320 | 214.32 |
| 実績値(B) | 51,943 | 8,627 | 9,120 | 6,580 | 265.11 |
| 増減額(B-A) | 1,943 | 1,527 | 1,700 | 1,260 | |
| 増減率(%) | 3.9 | 21.5 | 22.9 | 23.7 | |
| (ご参考)前期実績 (2023年3月期) | 44,805 | 5,998 | 6,540 | 4,514 | 178.62 |

(2) 2024年3月期個別業績と前期実績との差異(2023年4月1日～2024年3月31日)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 当期純利益 | 1株当たり 当期純利益 |
|----------|--------|-------|-------|-------|----------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円 銭 |
| 前期実績(A) | 25,189 | 3,929 | 5,454 | 4,307 | 170.42 |
| 当期実績(B) | 28,289 | 5,368 | 6,943 | 5,564 | 224.16 |
| 増減額(B-A) | 3,099 | 1,439 | 1,488 | 1,256 | |
| 増減率(%) | 12.3 | 36.6 | 27.3 | 29.2 | |

(3) 差異の理由

連結業績については、産業空調関連の機器販売が伸びたほか、高水準で推移する空調工事需要の獲得に努めた結果、売上高は前回予想を上回りました。利益面におきましては、製品及びサービスの付加価値向上に尽力したことなどから、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益についても前回予想を上回る結果となりました。

個別業績については、産業向け・データセンター向けなど5つの重点ターゲットに対する製品の販売施策遂行等により売上高は前期比増収となりました。利益面におきましては、売上高の増加、価格改定の寄与に加え、高収益案件による利益率向上などにより、営業利益、経常利益、当期純利益は、前期実績を上回る結果となりました。

2. 剰余金の配当について

(1) 配当の内容

| | 決 定 額 | 直近の配当予想 (2023年11月8日公表) | 前期実績 (2023年3月期) |
|-----------|------------|---------------------------|--------------------|
| 基 準 日 | 2024年3月31日 | 同 左 | 2023年3月31日 |
| 1株当たり配当金 | 70円00銭 | 50円00銭 | 37円00銭 |
| 配 当 金 総 額 | 1,748百万円 | — | 942百万円 |
| 効 力 発 生 日 | 2024年6月25日 | — | 2023年6月26日 |
| 配 当 原 資 | 利益剰余金 | — | 利益剰余金 |

(2) 理由

当社は、2023年11月に発表した新中期経営計画「move.2027」のなかで資本コストと株価を意識した経営を進めることを明示いたしました。生産能力の増強、お客様へのサービス性向上、研究開発による付加価値向上など成長投資への挑戦を進める一方で、株主各位に対しては具体的な方針に基づき利益還元を行っていくこととしております。2025年3月期より配当性向を50%に引き上げるほか、業績低迷のときも配当の下限としてDOE3.5%を下回らないこととする配当政策を採用しております。また、概ね今後5年間で100億円規模の自己株式の取得を進めることとし総還元性向の向上も進めてまいります。加えて、2025年3月期よりスタートする上記の株主還元目標の達成につなげていくべく、利益還元を当期より段階的に引き上げる見直しを行いました。

上記の利益還元方針に基づき、2024年3月期の期末配当金につきましては、当期の連結業績等を踏まえ、直近の配当予想の1株当たり50円から20円増配の70円に修正し、すでに実施しております中間配当35円と合わせて年間105円の配当とさせていただきます。これにより、年間配当金は前期実績より1株当たり48円の増配となります。

(ご参考)年間配当の内訳

| 基 準 日 | 1株当たり配当金 | | |
|----------------|----------|--------|---------|
| | 第2四半期末 | 期 末 | 年 間 |
| 当 期(2024年3月期) | 35円00銭 | 70円00銭 | 105円00銭 |
| 前期実績(2023年3月期) | 20円00銭 | 37円00銭 | 57円00銭 |

以 上